

2012 年度事業報告
(2012 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)

I. 資源のリユース・リサイクルを推進する環境事業

『基本方針』

1. 地域内循環の拠点としてリユース・リサイクル環境事業をすすめ、資源を有効活用し、CO2削減を目指します。
2. 地球環境の保全を目指し、行政・企業・商店会や地域の運動グループ・団体と連携し活動をすすめます。

『事業内容』

1. リユース・リサイクルショップ「WEショップほどがや星川店」「WEショップほどがや天王町店」を運営します。

◆星川店活動実績

営業日数：	232日（月平均 19日）	前年比99%
顧客数：	8,447人（月平均 704人、一日平均 37人）	前年比90%
提供件数：	1,348件（月平均 112件）	前年比88%
ショップボランティア人数：	延べ人数 494人（月平均 41人）	前年比91%
	実人数 171人（月平均 14人）	前年比90%
売上：	6,700,070円	前年比90%
	（月平均 558,339円 一日平均 29,386円）	

- 1) 新ボランティア 4 名の参加がありました。それぞれ得意分野を活かしながら、新旧ボランティア、スタッフ共に積極的なショップ運営が出来ました。また、就労支援実習生が研修終了後もショップボランティアとして関わり、様々な業務にチャレンジしてショップに必要な人材に成長しています。
- 2) 店舗ディスプレイの講習会で得た知識を基に、ショップの外観や店頭の工夫、店内の導線等変化をつけてきましたが、今年度はWE 21のショップアドバイザー藍田留美子さんによる診断を12月に受けて、ショップリニューアルを実施しました。情報コーナーを設け、リメイクコーナーを移動、品物をカテゴリーごとにまとめて展示しました。ショップの特徴を活かしたリメイク品の展示に気を配ったことで、リメイク作品の注目度がアップし、売上増につながりました。
- 3) 着物フェアは、隣接した地域作業所「はなかご」一階スペースを借り、ミニWEショップを展開し、ショップ全体を着物売り場として2日間行いました。事前準備を早めに行い、着物を厳選、メリハリをつけた値つけで販売しました。ショップ全体を使って展示スペースを広げたことで品物が見やすくなり、また、2店舗利用で客層が広がりました。

4) 10月より毎月1回、カーシェアリングを利用して、天王町店から寄付品の循環を図っています。

5) 売上拡大を目標にイベントを開催しました。

4月；帽子フェア	(4月16日、17日)	113,880円
5月；5点合計半額セール	(5月14日、15日)	160,245円
8月；夏セール	(7月30日～8月3日)	330,830円
10月；リサイクル、着物フェア	(10月29日、30日)	322,070円
12月；5日間クリスマス半額セール	(12月10日～14日)	469,625円
1月；初荷セール	(1月7日)	83,605円
2月；アクセサリーフェア	(2月4日～6日)	231,190円
3月；復興応援セール	(3月11日)	86,510円

◆天王町店活動実績

営業日数；237日	(月平均 20日)	前年比98%
顧客数；11,065人	(月平均 922人 一日平均 46人)	前年比103%
提供件数；2,292件	(月平均 192件)	前年比96%
ショップボランティア人数；	延べ人数；367人(月平均 31人)	前年比90%
	実人数；116人(月平均 10人)	前年比99%
売上；6,980,184円		前年比102%
	(月平均；581,682円 一日平均 29,084円)	

1) ショップスタッフ3人体制は、実現できませんでした。ボランティアの減少もあり、次年度はスタッフ増に向けて努力します。

2) 和式トイレを洋式に変えたことにより、ショップの環境整備をすることが出来ました。

3) A看板を購入し、日々イベント情報を伝えています。

4) WE21アドバイザー藍田留美子さんのショップ診断に、ボランティアメンバーも参加して頂いたことで、意見の統一を図ることが出来ました。意見を参考に、レイアウトを変更、靴コーナーを設けて見やすくしました。レジの移動等は4月に行います。

5) 商店会主催のイベントに積極的に参加・協力することでWE21 ジャパン・ほ도가や(以下WEほ도가やと称す)の存在をアピールしました。

(8月・子どもフェスタ、3月10日保土ヶ谷絆バザール)

6) ショップの特徴として、フェアトレード品を扱い、また、12月にはフェアトレードフェアを開催し、支援を身近に話すキッカケとなりました。

7) 売上拡大を目標に適宜イベントを企画しました。

4月；春の感謝セール	(4月26日～28日)	314,000円
7月；7周年感謝セール	(7月5日～7日)	340,125円

9月；アクセサリーフェア	(9月10日～15日)	133,920円
11月；秋・冬感謝セール	(11月12日～17日)	420,480円
12月；フェアトレードフェア	(12月6日～11日)	150,090円
1月；初荷セール	(1月7日)	128,400円
2月；冬セール	(2月21日～23日)	257,850円
3月；復興支援	(3月10日・11日)	50,400円

2. 多様な活動の場とした拠点づくりに向けて、運動グループ等と連携し検討をすすめます。候補地は何件か挙がったものの事業への具体性に議論が進まず、次年度の課題となりました。

3. 資源の有効活用を図り、環境に配慮した活動をすすめます。

- ・リユース・リサイクル部会は隔月の定例会議をもち、チーム相互の共有を図りました。
- ・今年度のリメイク品の売上は、目標の550,000円に対し、実績は623,900円と大きく伸ばすことが出来ました。在庫管理がしっかり行われるようになったこと、高額のリメイク品の販売やリメイクコーナーの改装が好評だったことなど、ショップと各チームの連携、努力が売上増につながりました。
- ・毎月の講座は、それぞれ参加人数に違いはありますが、概ね好評を得ています。
- ・3月には、リユース・リサイクル部会を中心にWE講座を開催、リメイクチームは「梅小町」、ぞうりチームは「布ぞうり」、さき織りチームは「織り機体験」を行い、16名の参加がありました。参加者を増やす事が次年度の課題です。
- ・WE21の事業、WEフェスタやリメイク連絡会に参加して情報の共有、地域活動への還元も見る事が出来ました。
- ・WE油田（使用済み天ぷら油の回収）は、スタート時は8カ所での回収でしたが、15カ所となり、「東京油田」から「WE油田」となり、環境事業が広がりました。

2011年11月～2012年12月の回収量

星川店	2230
天王町店	2020

*WEいずみ(3店舗)、藤沢(3店舗)、ひらつか(2店舗)ほ도가や(2店舗)
つづき、寒川、大和、鶴見 磯子(1店舗)

<布ぞうりチーム>

- ・最近では近隣で布ぞうりを作る人が多くなり、参加者が少なくなりました。
- ・次年度どうするか考慮中です。

<さき織りチーム>

- ・星川店で講習会を行っていましたが、ショップリニューアルに伴い、スペースがなくなり、アワーズにて行うようになりました。
- ・自分の織り機を持ってくる人、こちらで準備しているのを使う人とあり、機材の運搬

に時間を取られているのが課題です。

<リメイクチーム>

- 今年度は秋から冬にかけてネコクリップの大量注文が2回入り、期限までに仕上がるか心配しましたが、作業日に皆で作業することで効率よく作りあげることが出来ました。いつも場所の提供をしていただいております。
- 皆、それぞれの特技を活かし、大作（コート類、ワンピース等）を多く作りました。出来上がった作品は、メンバーのお互いを刺激し、参考にして良い作品が出来上がり、お客様にも喜んで頂けたと思います。

4. 寄付品の仕分け・在庫管理を徹底し、ショップ相互の流通を図ります。
 - 毎月第1土曜日に、天王町店への寄付品を星川店へ運び入れ、ショップ間の循環を実現しました。

5. WE21の事業へ参加し、情報の収集と交流を図ります。

「WEまつり in EBINA」

開催日；2012年10月28日（日）

開催場所；海老名中央公園

総合売上；1,154,120円

◎WEほどがやとしてボランティア参加しました。

「WEフェスタ」

開催日；2013年2月27日・28日

開催場所；県民サポートセンター 1階展示室、2階ホール（27日のみ）

総合売上；3,036,910円

リメイク作品売上

点数 757点

参加 19地域NPO

◎WEほどがやの実績

出展数；67点 売上；31,250円（販売数41点）

出展内容；リメイクチーム作品・・アクリルたわし、靴下カバー、手提、ポーチ
スマホ入れ、パッチワークシート、コースター、掛け軸
手編みマフラー、コート、帽子、端切れセット、
パンツ、ベスト、チュニック、オーバーブラウス、スモック
個人作品・・ぞうり、お掃除手袋、お雛様、
さき織りバッグ

6. WE21リメイク連絡会に参加し、他地域NPOとの情報を共有します。
 - 15地域NPOが参加するリメイク連絡会に参加し、情報の共有を図りました。

Ⅱ. 市民の力を高める民際支援事業

『基本方針』

1. 支援先の人々と交流・報告を通して課題を共有し、民際支援事業の共育の充実を図ります。
2. アジア・国内外等の女性の生活向上と自立のための活動を支援します。

『事業内容』

1. 現地NGOによる現地プロジェクトへの助成
WEショップの活動収益から以下のプロジェクトに助成しました。助成先には、各プロジェクトの活動報告や申請書を支援チームで検討し、運営委員会で確認後決定しました。

(1) NGO・PO（住民組織）への助成執行	<u>710,000 円</u>
■「環境意識啓発プロジェクト」	150,000 円
フィリピン・ベンゲット州	IYAMAN.INC
■「山岳民族のためのプライマリー・ヘルス・ケアプログラム」	70,000 円
フィリピン・ベンゲット州	IYAMAN.INC
■先住民族の「命と暮らしと文化を守る」 ～ベンゲット州の先住民族の環境とコミュニティを拠点とする市民の経験交流活動～	150,000 円
	WE 21 ジャパン
■鉱山問題へ取り組む住民組織の活動支援	40,000 円
フィリピン・ベンゲット州バコン郡ガンバン地区	バコンアイワナン
■鉱山開発反対キャンペーンおよび政策提言活動	50,000 円
フィリピン・ベンゲット州 6 郡	ベンゲット環境ネットワーク(ベネテン)
■タイラオス国境地域における HIV 予防啓発及びケアプロジェクト	150,000 円
タイ・ウボンラチャタニ県	シェア=国際保健協力市民の会
■「有機栽培の産物及び手作り品の小規模販売ユニットの設立」	100,000 円
	インド・西ベンガル州 DRCSC

(2) イベントを通じた寄付	<u>80,290 円</u>
■貧困なくそうキャンペーン	68,790 円
実施期間：2012 年 10 月 1 日～17 日	
支援先：認定NPO法人 ACE	
※2. に詳細あり	
■クリスマス「レインボーキャンペーン」	11,500 円
実施期間：2012 年 11 月 12 日～12 月 22 日	

支援先 ; IYAMAN.INC

※クリスマスに向けて、IYAMAN の活動地である山岳地域の子供たちへ 1 箱 50 円のクレヨンをプレゼントするための募金活動

実績 ; WE ほどがや 230 個 全体 約 1,600 個

(3) 東日本大震災・復興に向けた支援活動 助成金 220,590 円 募金 55,905 円

■福島ぽかぽかプロジェクト

認定NPO法人 F o E JAPAN

(I7・オ・イ・ジ ョパ ン)

内容 ; 福島市渡利地区、福島市、伊達市、伊達郡の子供や妊婦さんに線量の低い土湯温泉での短期保養のための支援

放射線防護や原発事故被害者支援法案に関するセミナーの開催

他の保養プログラムの紹介など、次の一步を踏み出すきっかけ作りのお手伝

◎ショップでの支援活動	<u>220,590 円</u>
・毎月 11 日の売上金の 20%寄附 (2 店舗分)	83,680 円
・天王町店 3/10 商店会主催の震災イベント参加分	29,940 円
・3 月 11 日の売上全額寄付 (2 店舗分)	106,970 円
・コットンバインの販売	
◎店頭募金	<u>55,905 円</u>
WE ショップ星川店・天王町店での募金活動	52,905 円
天王町商店会震災バザーへの募金	3,000 円

2. “世界貧困撲滅キャンペーン” “スタンドアップアクション” への参加

助成金 68,790 円 募金 9,895 円

WE 21 グループの統一イベントである「貧困なくそうキャンペーン」に参加
同時期に行われる世界的アクション「立ち上がるそのことが世界を動かす力になる」というイベントに参加

期 間 ; 2012 年 10 月 1 日~17 日

支援先 ; 認定NPO法人 ACE (今年で 5 年目)

児童労働撲滅のための活動をアフリカ・インドで実施している NGO

内 容 ; 9 月 22 日	事前学習会	対象スタッフ・ボランティア・運営委員等	
10 月 1 日~	店頭クイズ	(クイズの合否に関わらず参加者に割引券を配布)	
		児童労働パネルの掲示、DVDの放映	
10 月 5 日	星川店	スタンドアップアクション	6 名参加
6 日	天王町店	// //	6 名参加
16 日	天王町店	の売上全額寄付	34,270 円
17 日	星川店	の売上全額寄付	34,520 円

1日～17日 WEショップ星川店・天王町店での店頭募金 9,895円

3. 支援に関する情報発信として、支援先のミニチラシを作成・配布します

支援先のミニチラシは“貧困なくそうキャンペーン”のみに止まりました。

4. 各連絡会・チームと連携し、スタディツアー、視察ツアーを企画、実施します。

・ほどがや独自によるフィリピンスタディツアーは、参加者がなく、今年度は断念しました。

・平和についての学習を進める中で、「横須賀ツアー」「沖縄平和ツアー」を実施しました。

◎横須賀ツアー

期間；2012年8月18日

内容；横須賀の基地から学ぶ平和問題として、基地問題に関わっている新倉裕史氏より現地にて視察と講義を受けた。

◎沖縄平和ツアー

期間；2013年3月7日～9日

内容；2月17日 事前学習として映画「ラブ沖縄」を鑑賞
その後贄川さんを講師に沖縄について学んだ

5. 支援に関する共育活動をすすめます

・支援に関する各連絡会に参加しています。

イヤマン連絡会、シェア・タイ連絡会、インド連絡会、ジンジャーティ連絡会
5月24日 IYAMAN 経験交流活動

26日 IYAMAN 代表クリスティーヌさんのボランティア賞受賞お祝い会に参加

8月4日 「神奈川に原発あるの・・・？」 講師 山中悦子さん 10名参加

18日 横須賀基地から平和を学ぶ 講師 新倉裕史氏 8名参加

3月27日 ぬいぐるみ作りで「タイのHIV/AIDSに影響を受けている子どもの健康を考える」シェーちゃん&アーちゃんぬいぐるみワークショップ

12体寄附 講師 明賀さん 12名参加

(4月6日 インド報告会予定)

6. 経験交流活動は、海外NGO・NPOの来日に合わせて開催し、交流を深めます。

・5月24日 イヤマン代表クリスティーヌさん来日に合わせて交流会を開催しました。フィリピン国内で受賞した「ボランティア賞」をお祝いすると共に、イヤマンの活動報告を受けました。

・2013年2月1日 DRCSC チャタジーさんの来日に合わせてインド連絡会で交流会を開催し2名が参加しました。

7. フェアトレードに関する情報を収集し、共育を通して理解者を広め、「フェアトレードフェア」の開催に向けて検討しすすめます。

天王町店にて、12月6日から11日の5日間（水曜定休）「フェアトレードフェア」を開催し、フェアトレードに関する理解を深めました。今回は、WE21のプロジェクトで関係している地域の「コーヒー」や、保土ケ谷区でフェアトレード品の販売をしている（株）リタトレーディングの扱う紅茶を取り入れました。

常設商品；ジンジャーティ	(フィリピン)
カンタ刺繍・ケーシー織り	(インド)
アシーラ石鹸	(パレスチナ)
エコ手袋	(日本・ナカノ)
バト事のみ；しあわせへのチョコレート	(ACE)
カピタココーヒー	(フィリピン)
ミトラティー	(セイロン)
ミトラチョコ	(ペルー)

8. 東日本大震災の支援は毎月11日にこだわり、支援活動を継続します

支援先を「認定NPO法人 F o E」の企画した「福島ぽかぽかプロジェクト」とし、毎月11日の売上の20%、3月10日(天王町店のみ)・11日の売上全額を寄付しました。

9. 寄付品の中からアメニティグッズ（ハブラシ、石鹸、タオル）や衣類などを寿町へ寄付しています。

10. WE21が主催する各種委員会・チーム、また、開催される講座・研修へ積極的に参加していきます。

参加するメンバーが固定化しています。大勢で参加出来る事が今後の課題です。

11. WE21の民際支援活動を支援します

・「アジア・友だち・みらい貯金」を会員・地域に呼びかけました

WE21グループ 166個（参加者156人） 442,153円

WEほどがや 9個

・ジンジャーティを取り組むことで、フィリピンの山岳地域に暮らす女性たちの自立に向けた活動に支援しました。

・WE21の取り組む経験交流事業に参加・協力しています。

BGA（ベンゲット・グリーン・アクション）

Ⅲ. 地域市民の国際的な問題意識の向上を図る事業

『基本方針』

1. WEほどがやの活動を伝え・広めるための広報をしていきます。
2. 広報の充実を図るとともに、多世代にわたる市民への受発信に努めます。

『事業内容』

1. WE講座を開催します。

8月 4日 「神奈川に原発あるの・・・？」	10名参加
3月 17日 リメイクWE講座	14名参加
27日 シェーちゃん&アーちゃんぬいぐるみワークショップ	12名参加

2. WEほどがやのホームページ/ブログを新設し、新たな世代に向けてスムーズな情報の受発信に努め、そのための専任担当をおきます。

- ・9月から専任担当を決め、ブログを新設する事が出来ました。

3. 広報の充実を図ります

- ・WEほどがやの活動の理解を深め、より多くの市民に伝える手段として、“WEほどがやニュース”を2回発行・配布しました。
- ・読売新聞 天王町サービスセンターの発行している「この街クラブ」にショップ情報を毎月掲載しています。
- ・新規提供者、ボランティアさんへ年賀状を送りました。
- ・沖縄の地元紙「琉球新報」への意見広告参加

広告内容；オスプレイを普天間基地から撤退する。共に基地のない沖縄、神奈川をめざす。

呼びかけ内容；沖縄に次いで多くの基地問題、基地被害が起きている神奈川県に住み、働く私たちとして、基地のない沖縄、神奈川を共にめざす気持ちを発信し、沖縄の地元紙を介して沖縄の人々に伝える。

- ・市民意見広告運動への参加

広告内容；市民の意見 30 の会・東京による憲法 9 条・25 条実現の立場から、こうした問題に対する市民の意見を 2013 年 5 月 3 日の憲法記念日の全国紙に意見広告として掲載する。

呼びかけ内容；様々な事情で集会やがいとデモに参加できない方でも意思表示が出来る紙面上のデモです。

IV. 事業を实践するための組織活動

『基本方針』

1. 組織の充実を図り経営基盤を高めます。
2. 雇用者との情報の共有を密にし、よりよい働き方を目指します。
3. 他団体・地域グループの企画に参加し、ネットワークを作り活動を共有します。

『事業内容』

1. 運営委員会の充実を図ります。

- ・総会の決定に基づきその執行の実現に向けて定例開催しました。
- ・会議運営の充実に向け、代表者ミーティングを開催しました。
- ・拡大運営委員会は開催できませんでした。次年度の課題です。
- ・運営委員会後に発行する予定だった「運営委員会だより」は1回の発行にとどまりました。

2. 会員拡大をすすめます

- ・今年度は賛助会員を設け、正会員と合わせて声かけをすすめました。

正会員 個人 目標 65名 実績 57名

期首 59名 新規加入 4名 脱退 6名 未納者 5名

賛助会員 個人 実績 5名

※正会員 個人 2,000円 団体 10,000円

賛助会員 個人一〇 500円 一〇以上とする

団体一〇 3,000円 一〇以上とする

3. 会員・ボランティアとの交流を深める場として、楽しい企画を実施します。

12月15日 (株)リタトレーディング ミトラティ友の会

日本紅茶協会認定インストラクター 大村勘斗氏、有斗氏を招いての紅茶学習会

<内容>

フェアトレードへの取組と現状

“紅茶を楽しむ” 紅茶の入れ方、楽しみ方

19名参加

4. 認定NPO法人取得に向けてすすめます。また、NPO会計を導入します。

- ・認定NPO法人取得に向けて指定特定非営利活動法人指定申込書を提出、平成24年12月21日付で「神奈川県指定特定非営利活動法人審査会」から指定相当の答申を受けました。(申請に向けて、6月より作成に入り、8月15日に受付受理、11.12月聞き取り、12月県議会にて審査)

